

ざっくり  
黙示録

⑨

黙示録15～16章  
大患難時代・鉢の裁き

七つの鉢の裁き

## 【今日のアウトライン】

0. ふりかえり

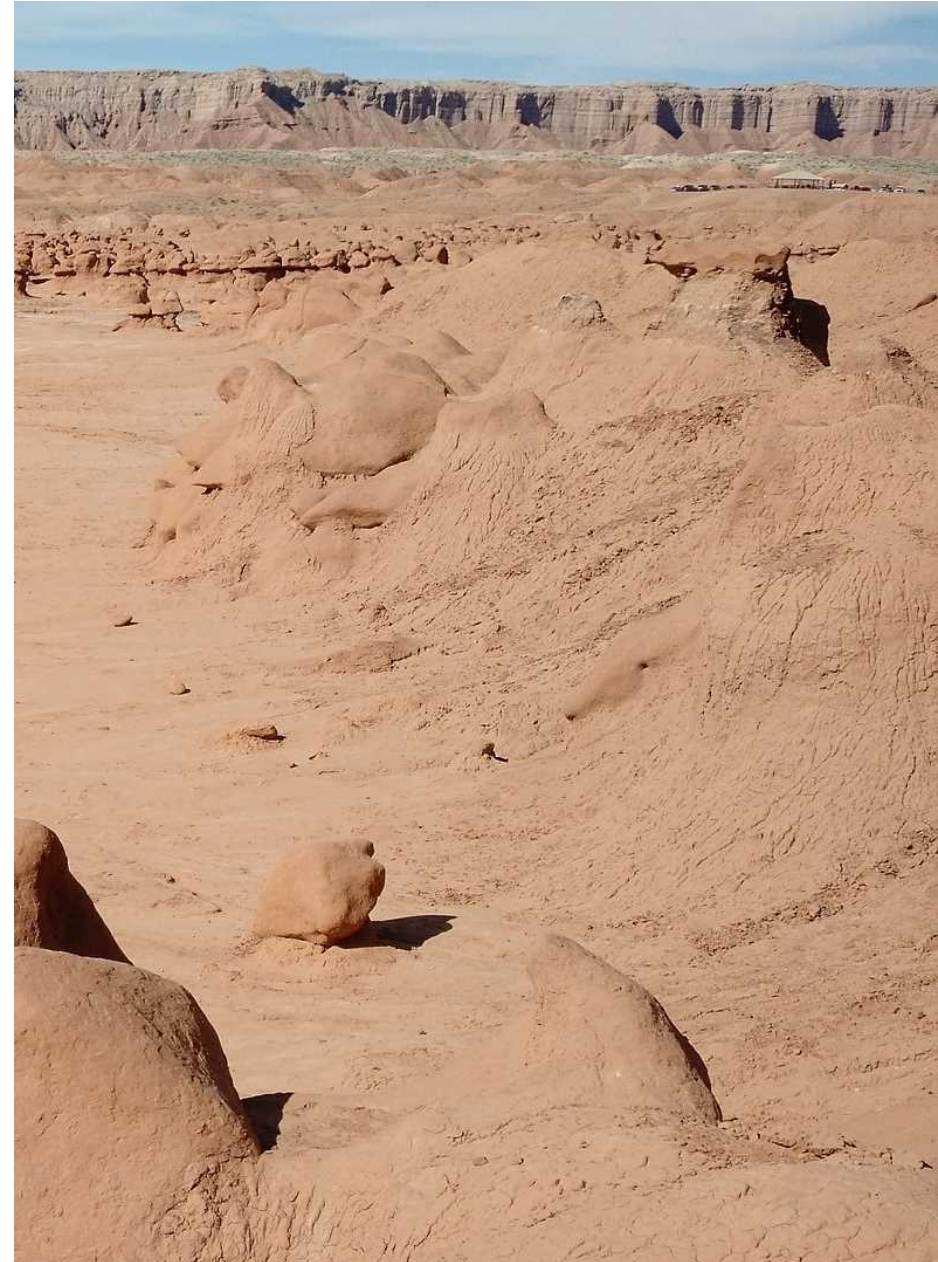
I. 天に現れるしるし 15章

II. 七つの鉢の裁き 16章

III. まとめと適用

礼拝者としてできること

義と愛の神をひたすらに讃えよう



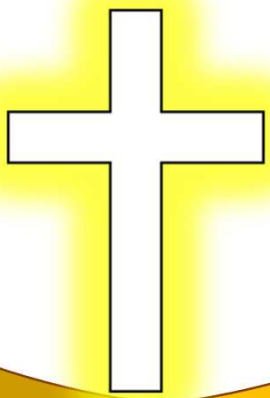
# 0. 終末のおさらい



**【聖書の世界観には、初めがあり、終わりがある】**

天地創造  
人類の墮罪

キリストの  
十字架の  
死と復活

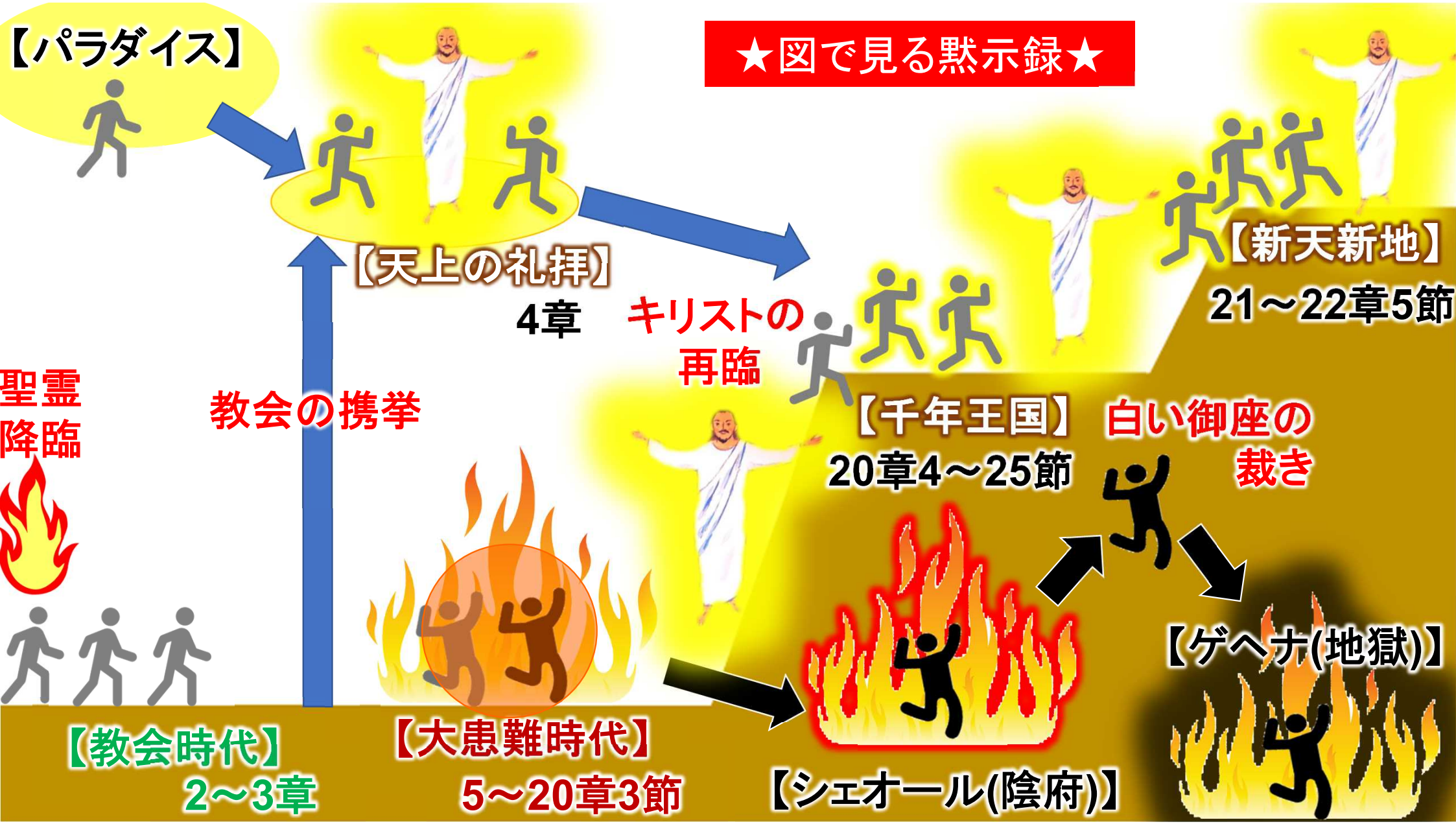


これから起きること

今の時代(教会時代)

**～ゴールは、世界の回復。理想世界の実現～**

★図で見る黙示録★



# 黙示録アウトライン

序 文	栄光のキリストとの遭遇	1章
教会時代(現在)	教会への励ましと警告	2～3章
天上の礼拝	教会の携挙～天上の礼拝	4～5章
大艱難時代	大艱難時代に起こること キリストの再臨	6章～20章3節
千年王国	千年王国の様子 白い御座の裁き(最終的裁き)	20章4節～25節
新天新地	地に降る天のエルサレム 永遠の神の王国	21章1節～22章5節
結 論	イエスの宣言と招き 警告と約束	22章6～21節

## 大患難時代

大患難前	天上の礼拝	教会の携挙後の天の様子	4:1~5:14
大患難時代	前半(3年半)	7つの封印の裁き	6:1~17
		144,000人のユダヤ人と大宣教	7:1~17
		7つのラツパの裁き	8:1~9:21
	中間期	第7のラツパの預言・小さな巻物 第三神殿・二人の証人の死と復活 大患難時代のイスラエル 海からの獣・地からの獣 神の勝利の7つの宣言	10:1~11 11:1~13 12:1~18 13:1~18 14:1~20
	後半(3年半)	天に現れるしるし 7つの鉢の裁き 大バビロン	15:1~10 16:1~21 17:1~18:24
メシア再臨	千年王国	再臨	19:1~20:3

## 【大患難時代とは？】

- 今の「恵みの時代」の最後の7年間。
- 聖書預言では、「**主の日**」とも呼ばれる。
- かつてない大災厄が地上を襲う。

## 【大患難時代の目的】

- ① 地上から悪と悪人を取り除くため。
- ② 全世界規模の霊的覚醒を起こすため。
- ③ イスラエルを民族的回心に導くため。

## 【大艱難時代の始まり】

- 教会の携挙の後。（その何年後かは分からない）
- **反キリスト**がイスラエルと7年間の契約を結ぶ時。  
→ 世界の支配者となる、サタンの化身。





# 天上の礼拝

## 世界宣教・大リバイバル

14万4千人のユダヤ人 2人の証人

## 大迫害・多数の殉教者

### 封印の裁き

### ラツパの裁き

### 鉢の裁き

・教会の携挙

- ・イスラエルの契約
- ・反キリストと
- ・反キリストの世界征服
- ・世界大戦・大飢饉
- ・聖徒の迫害
- ・自然界の異変

- ・1 / 3の宇宙の滅び
- ・1 / 3の川・泉の滅び
- ・1 / 3の海の滅び
- ・1 / 3の土地の滅び
- ・悪霊による死
- ・悪霊による苦痛

- ・二人の証人の死と復活
- ・反キリストが豹変し、  
神殿を汚す
- ・ボツラへ逃れる
- ・反キリストの死と復活

- ・イスラエルへの大迫害

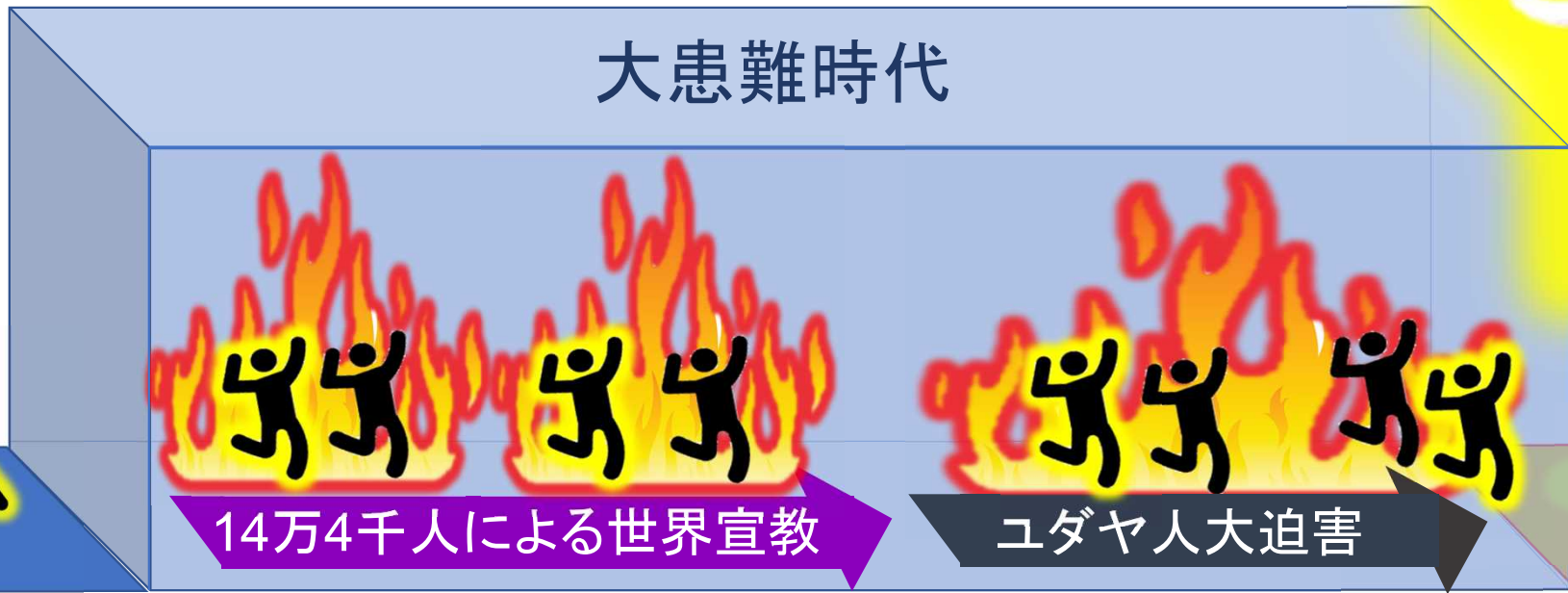
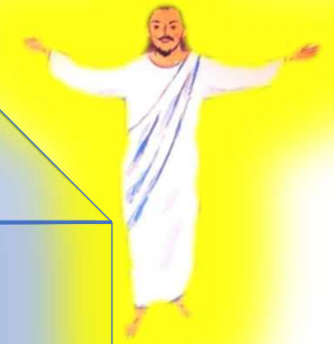
- ・悪性の腫れ物
- ・血に染まる海
- ・血に染まる川と泉
- ・太陽に焦がされる
- ・暗黒がバビロンを包む
- ・干上がるユーフラテス
- ・招集される悪の軍隊

・ハルマゲドン

・メシアの再臨

# 天上の礼拝

## 大患難時代



14万4千人による世界宣教

ユダヤ人大迫害

御国の時代

教会時代

携拳

封印の  
裁き

ラッパの  
裁き

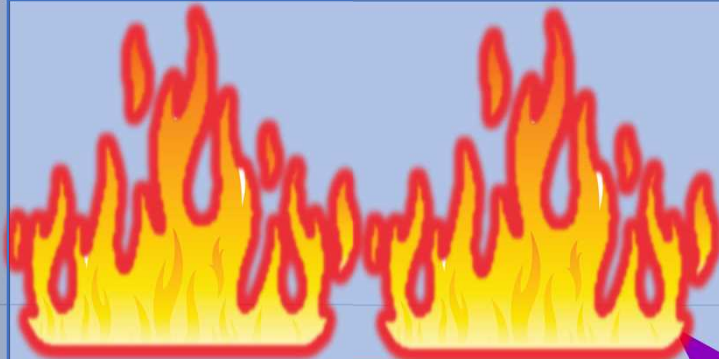
鉢の裁き

メシア再臨  
イスラエルの  
民族的回心

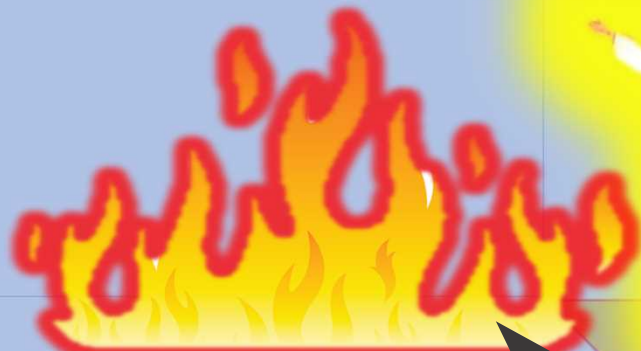
天上の礼拝



大患難時代



14万4千人による世界宣教



ユダヤ人大迫害



御日の時代



教会時代

携拳

封印の  
裁き

ラッパの  
裁き

鉢の裁き

メシア再臨  
イスラエルの  
民族的回心

# 【1. 封印の裁き】



こんなイメージ？



# 【2. ラッパの裁き】



# 【3. 鉢の裁き】



# 【1. 封印の裁き】



# 【2. ラッパの裁き】



# 【3. 鉢の裁き】



【1. 封印の裁き】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

【2. ラッパの裁き】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

【3. 鉢の裁き】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

最終戦争・ハルマゲドンへ



I. 天に現れるしるし

～鉢の裁きの前奏曲～

黙示録15章



## 【極まる神の憤り】 黙15:1~2

また私は、天にもう一つの大きな驚くべきしるしを見た。七人の御使いが、最後の七つの災害\*を携えていた。ここに神の憤り\*は極まるのである。

私は、火が混じった\*、ガラスの海のようなものを見た。獣とその像とその名を示す数字に打ち勝った人々\*が、神の豎琴を手にしてガラスの海のほとりに立っていた。

\* いよいよ地に注がれる神の怒り

\* 反キリストに抵抗した、大患難時代の殉教者たち

■ 新しい歌(黙5:9)を賛美する資格を与えられたのは、悪に抗い、死に至るまで神に従順だった信仰者たち。





## 【新しい歌】 黙15:3~4

彼らは神のしもべモーセの歌と子羊の歌\*を歌った。  
「主よ、全能者なる神よ。あなたのみわざは偉大で、驚くべきものです。諸国の民の王よ。あなたの道は正しく真実です。主よ、あなたを恐れず、御名をあがめない者がいるでしょうか。あなただけが聖なる方です。\*すべての国々の民は来て、あなたの御前にひれ伏します。あなたの正しいさばきが明らかにされたからです。」

\* 新しい歌は、王の王、主の主イエスを讃える賛美。

\* 唯一の主だけが聖なる方。完全な愛と完全な義。  
あらゆるものを造られ、支配されるただ一人の方。



## 【用意される最後の裁き】 黙15:5～6

その後、私は見た。天にある、あかしの幕屋である神殿が開かれた。そして七人の御使いが、七つの災害\*を携えて神殿から出て来た。彼らは、きよく光り輝く亜麻布を着て、胸には金の帯を締めていた。

\* 七つの鉢の裁き ...大患難時代の最後の裁き。

\* 完全にきよめられ、神の栄光を帯びた天使たち。

■ 七人の御使いが、最後の裁きに遣わされて行く。



## 【整えられた裁きの準備】 黙15:7~8

また、四つの生き物の一つが、七人の御使いたちに七つの金の鉢を渡したが、それには世々限りなく生きておられる神の憤り\*が満ちていた。

神殿は、神の栄光とその御力から立ち上る煙で満たされ、七人の御使いたちの七つの災害が終わるまでは、だれもその神殿に入ることができなかった。\*

\* 天使たちすら立ち入れない、聖とされた神の神殿。

■ 最後の裁きで地に注がれるのは、

混じりけなしの、完全で純粋な“神の怒りの杯”

➔ 十字架で主イエスが飲み干されたもの(マタ26:39)



神の完全な裁きが  
下される!!

## Ⅱ. 七つの鉢の裁き 黙示録16章



## 【第一の鉢の裁き】 黙16:1～2

また私は、大きな声が神殿から出て、七人の御使いに、「行って、七つの鉢から神の憤りを地に注げ」と言うのを聞いた。第一の御使いが出て行き、鉢の中身を地に注いだ。すると、獣の刻印を受けている者たちと獣の像を拝む者たち\*に、ひどい悪性の腫れもの\*ができた。」

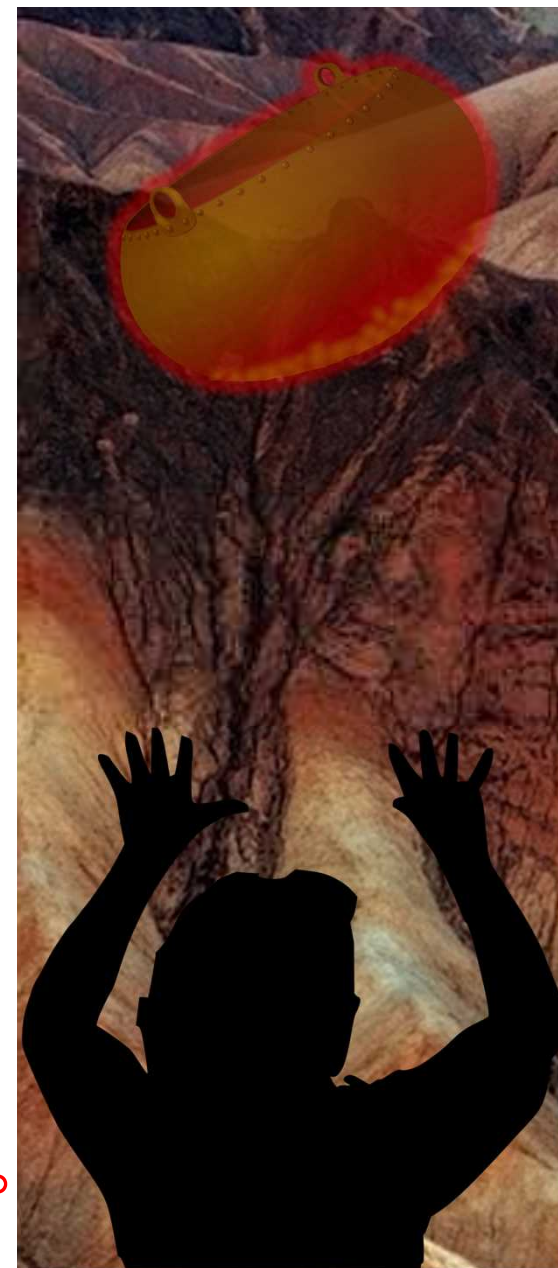
\* **腫れものの裁き** ...出エジプトの十の災い(出9:9～)

➡律法で、重い皮膚病(ツアラアト)は、けがれの象徴。

\* **反キリストを拝み、反キリストに属した者たちは、**

神の目に、全く穢れた者であることが明らかに!!

➡彼らに、裁きを免れる余地は全くない!! 厳しい宣告。



## 【第二・第三の鉢の裁き】 黙16:3~4

第二の御使いが鉢の中身を海に注いだ。すると、海は死者の血のように\*なった。海の中にいる生き物はみな死んだ。第三の御使いが鉢の中身を川と水の源に注いだ。すると、それらは血になった。

\* 血は命(レビ17:11) ➡完全に命が失われた状態。

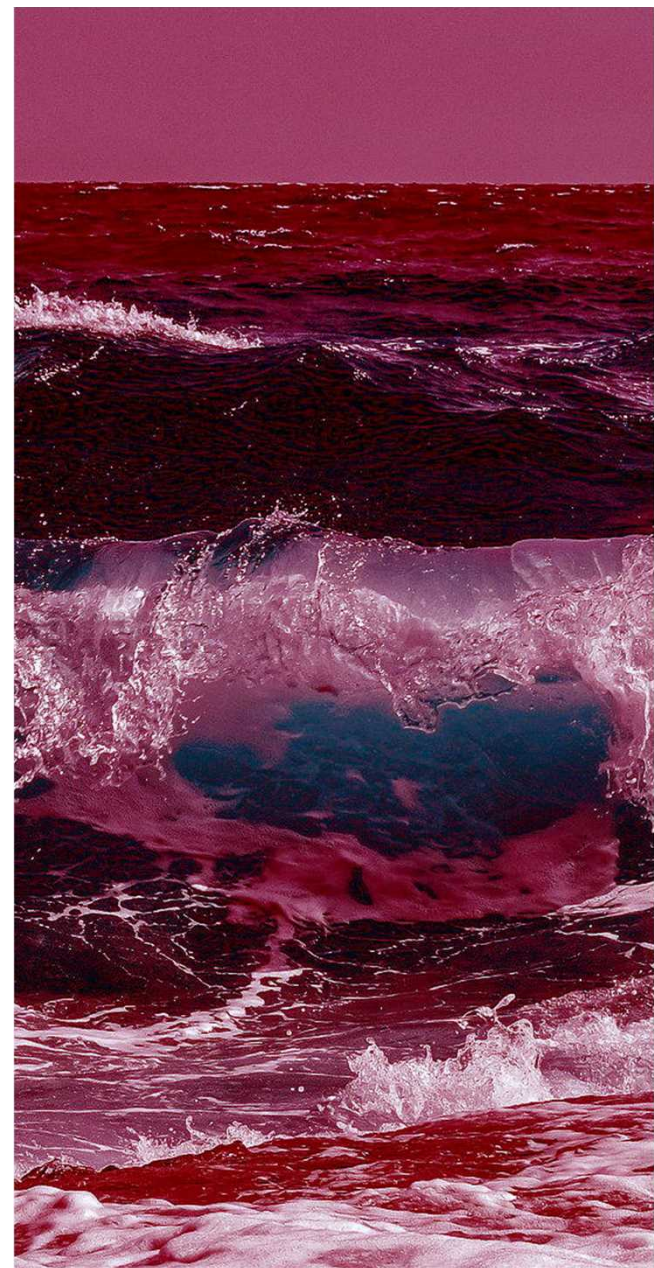
■ 第二のラツパでは、海の1/3が血になった。

➡第二の鉢で、海は完全に、血となった。

■ 贖いは、血によってのみなされる(レビ17:11)。

➡**死者の血**とは、もはや罪を贖いえないもの。

➡海は神の裁きの象徴。血の海は最悪の裁きか。



## 【讃えられる裁き主】 黙16:5~7

また私は、水をつかさどる御使いがこう言うのを聞いた。「今おられ、昔おられた聖なる方、あなたは正しい方です。このようなさばきを行われたからです。

彼らは聖徒たちや預言者たちの血を流しましたが、あなたは彼らに血を飲ませられました。\*彼らにはそれがふさわしいからです。」また私は、祭壇\*がこう言うのを聞いた。「しかり。主よ、全能者なる神よ。あなたのさばきは真実で正しいさばきです。」

\* 反逆者達は裁かれ、死者の死を飲ませられた。

➡ 聖徒や預言者たちの血を流した責任が負わされた。

\* 祭壇の下で叫ぶ大患難時代の殉教者たち。(黙6:9)



## 【第四の鉢の裁き】 黙16:8~9

第四の御使いが鉢の中身を太陽に注いだ。すると、太陽は人々を火で焼くことを許された。\*

こうして人々は激しい炎熱で焼かれ、これらの災害を支配する権威を持つ神の御名を冒瀆した。彼らが悔い改めて神に栄光を帰することはなかった。\*

\* 太陽も神の完全な支配の内にある。

\* 獣の印を押された人々は、悔い改めない。

■ 反キリストに心身を明け渡してしまった人々は、悔い改めることがない。

心をかたくなにされ、神を拒み続け、神を冒瀆しつつ、ひたすら苦しむ。

悔い改めるにも時がある  
回帰不能点は過ぎ去った



## 【第五の鉢の裁き】 黙16:10～11

第五の御使いが鉢の中身を獣の座に注いだ。すると、獣の王国\*は闇におおわれ、\*人々は苦しみのあまり舌をかんだ。そして、その苦しみと腫れもののゆえに天の神を冒瀆し、自分の行いを悔い改めようとしなかった。

\* 獣の王国 → 反キリストの都・大バビロン

\* 出エジプトの第9の災いも暗闇の裁き(黙10:21～)

■ 腫れものの苦しみの試練でも、神を冒瀆しなかったのは、義人ヨブだけ。悪人に耐えられるはずもない。  
「神を呪って死になさい」と責めたヨブの妻(ヨブ2:9)



## 【第六の鉢の裁き】 黙16:12～14

第六の御使いが鉢の中身を大河ユーフラテスに注いだ。すると、その水は涸れてしまい、日の昇る方から来る王たちの道\*を備えることになった。

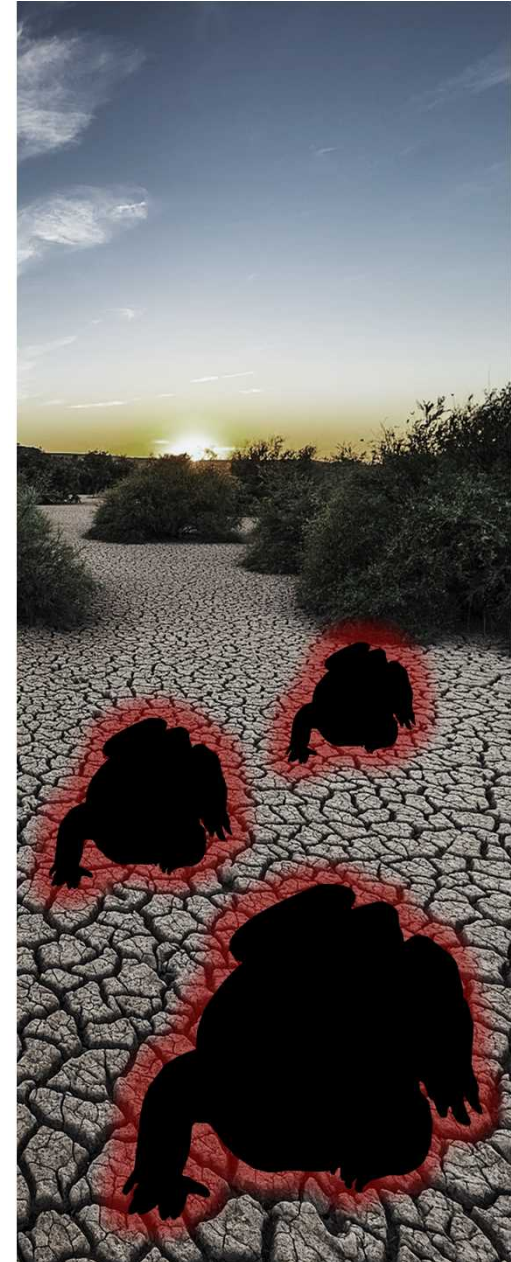
また、私は竜の口と獣の口、また偽預言者の口から、蛙\*のような三つの汚れた霊が出て来るのを見た。

これらは、しるしを行う悪霊どもの霊であり、全世界の王たちのところに出て行く。全能者なる神の大いなる日の戦い\*に備えて、彼らを召集するためである。

\* 蛙 ... 第二の災い(出6:2)。エジプトの偶像神の一つだった。

\* 反キリスト率いる、世界中の軍隊の侵入経路ができた。

\* ハルマゲドン ... ユダヤ人殲滅を図る反キリストが起こす最終戦争。神の勝利は、最初から明らか。



## 【ハルマゲドン】 黙16:15～16

—見よ、わたしは盗人のように来る。裸で歩き回って、恥ずかしい姿を人々に見られることのないように、目を覚まして衣を着ている者は幸いである—

こうして汚れた霊どもは、ヘブル語でハルマゲドン\*と呼ばれる場所に王たちを集めた。

「しかし、主の日は盗人のようにやって来ます。その日、天は大きな響きを立てて消え去り、天の万象は焼けて崩れ去り、地と地にある働きはなくなってしまう。

Ⅱ ペテ 3:10」

\* ハル・メギドのあるイスラエル平原が集結地。



## 【第七の鉢の裁き】 黙16:17～18

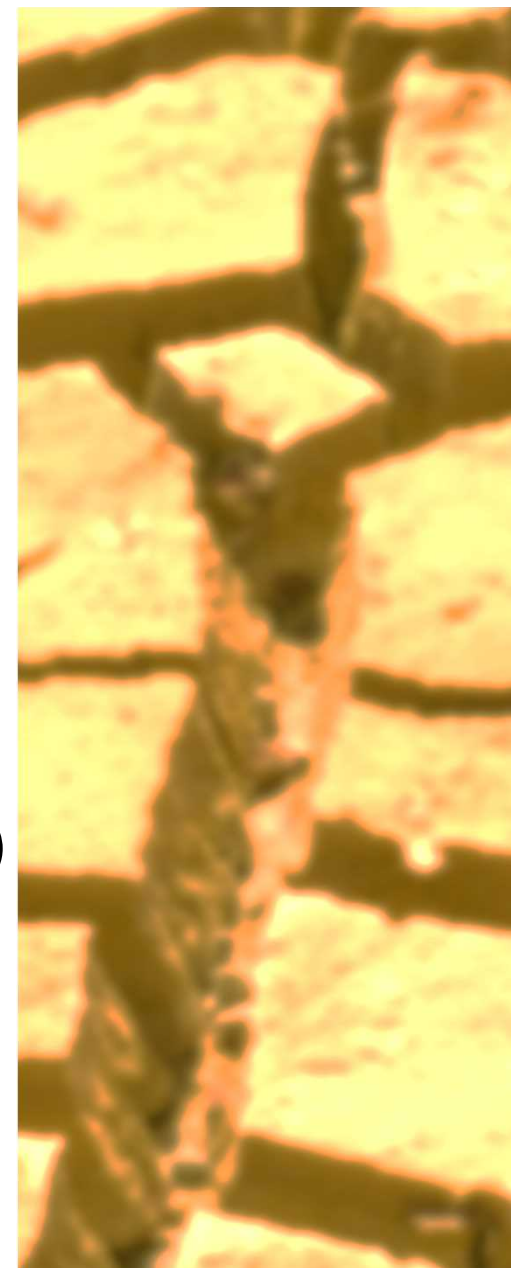
第七の御使いが鉢の中身を空中に注いだ。すると大きな声\*が神殿の中から、御座から出て、「事は成就した」\*  
と言った。そして稲妻がひらめき、雷鳴がとどろき、大きな地震が起こった。これは人間が地上に現れて以来、  
いまだかつてなかったほどの、大きな強い地震であった。

\*「成就した(ゲゴネン)」 ...finished。裁きの完了を示す。  
花婿を迎える時(マタ25:6)。異邦人の満ちる時(ロマ11:25)

■この時、神殿の中にいるのは、神だけ。

➡裁き主・主イエスご自身が、裁きを宣言された。

■人類史上最大最悪の地震が、世界を襲う。



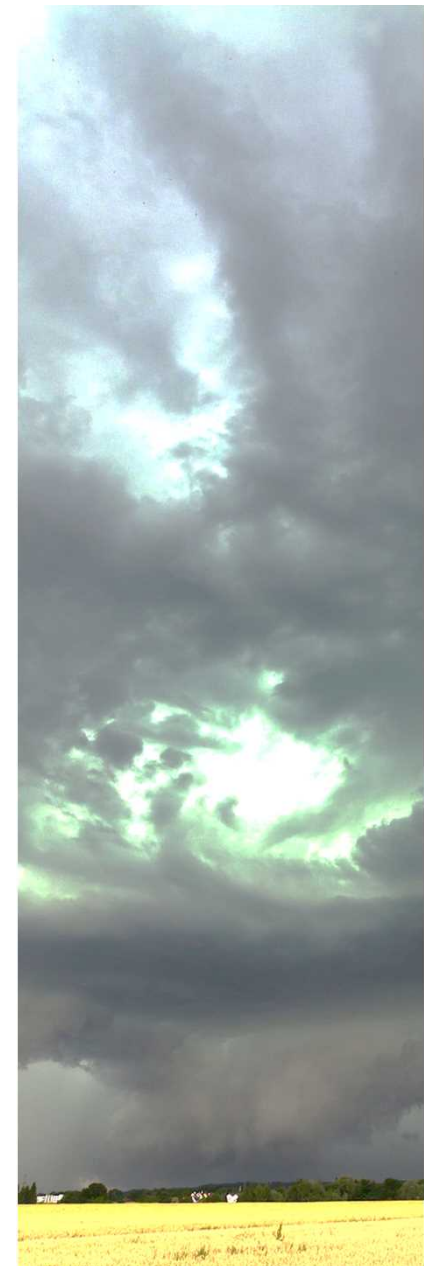
## 【大地震による災厄】 黙16:19～21

あの大きな都は三つの部分に裂かれ、諸国の民の町々は倒れた。神は大バビロンを忘れず、ご自分の激しい憤りのぶどう酒の杯を与えられた。島はすべて逃げ去り、山々は見えなくなった。また、一タラント\*ほどの大きな雹が、天から人々の上に降った。この雹の災害のために、人々は神を冒瀆した。その災害が非常に激しかったからである。

\* 一タラント...約45kg。第7の災い(出9章)、(ヨシュア10:11)

■ 大バビロンは破壊され、山々は崩れ落ちた。

地上のあらゆる権威も、その象徴である山も破壊された。降り注ぐ雹によって、地のあらゆるものは破壊され尽くした。



# Ⅲ. まとめと適用

礼拝者としてできること

義と愛の神を ひたすらに讃えよう



## 【最後の鉢の裁きの流れを確認しよう】

① 天上で、殉教者達の賛美がささげられる。

② 最後の災いを下す天使達が、天の神殿から現れる。  
神殿に神の怒りが満ち、誰も入ることができない。

③ 鉢の裁きが、次々とくだされる。  
反逆者たちは、神を冒瀆するばかりで、悔い改めることはない。

④ 第七の鉢が注がれ、主ご自身が、「事は成就した」と宣言される。

➡ この後、主イエスは再臨され、反キリストの軍勢を瞬時に滅ぼされ、オリーブ山の上に立たれる。

## 【神の義と愛を知ろう】

■ 義なる神は、罪人に燃える怒りを注がれる。逃れられる者はいない。

■ しかし、この神の怒りの杯を、主イエスが飲み干してくださった。

「わが父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。

しかし、わたしが望むようにではなく、あなたが望まれるままに、  
なさってください。(マタ 26:39)」

■ 主イエスは、十字架上で、父なる神と完全に断絶された。

私たちの罪を贖って死んで、葬られ、死を打ち破って復活された。

■ 主イエスの成し遂げられた、この福音を信じて、人は救われる。

主を信じて救われた者に、神の怒りがくだることはない。



## 【義なる神の完全な裁きを前に、信仰者がなすべき唯一のこと】

■最後の鉢の裁きの前に、殉教者たちは、主を賛美した。

信仰者がささげる究極の賛美が、「**新しい歌**」

聖書全体で5回のみ(詩篇33:3,40:3,96:1,144:9,149:1,黙5:9,14:3)

➡携挙された信者たちが天上でささげ(黙5:9)、

再臨の主イエスの御前で、14万4千人のユダヤ人たちがささげる(黙14:3)。

■信仰者ダビデは、試練と戦いのただ中で、新しい歌を主にささげた。

ダビデもまた、完全な救いと裁きをもたらされる主を讃えた。

■私たちもまた、主の義と愛の御業をたたえ、新しい歌をささげよう。

主イエスは、私の罪のために十字架にかけられ、死んで葬られ、

死を打ち破って復活された。主イエスは再臨され、世界を完全に回復される。

福音を信じたすべての者を、時を超越した永遠の御国に招きいれてくださる。

## 【新しい歌を主に向かって歌おう】 詩篇149篇1～9節

ハレルヤ。新しい歌を【主】に歌え。敬虔な者たちの集まりで主への賛美を。

イスラエルは自らの造り主にあって喜べ。

シオンの子らは自らの王にあって楽しめ。

踊りをもって主の御名をほめたたえよ。

タンバリンと豎琴に合わせて主にほめ歌を歌え。

【主】はご自分の民を 愛し貧しい者たちを 救いをもって装われる。

敬虔な者たちは栄光の中で喜び躍れ。自らの床の上で高らかに歌え。

彼らの口には神への称賛があり 彼らの手には両刃の剣があるように。

それは国々に復讐し もろもろの国民を懲らしめるため

彼らの王たちを鎖に 彼らの貴族たちを鉄のかせにつなぐため

また書き記されたさばきを彼らの間で行うため。

これは主にある敬虔な者すべての誉れである。ハレルヤ。

「天のお父さま。わたしは、御子(みこ)イエス・キリストが、  
①わたしの罪(つみ)を贖(あがな)うために十字架で死に、  
②墓(はか)に葬(ほうむ)られ、  
③三日目に復活(ふっかつ)したことを信(しん)じます。

主よ。あなたは、完全な義と愛に満ちた唯一の聖なるお方です。  
主イエスは来られ、御業を完全に成し遂げられます。  
礼拝者として、全身全霊を主を讃え、喜ぶ者としてください。  
降り注ぐあなたの恵みを存分に味わわせてください。  
主(しゅ)イエス・キリストの御名(みな)によって祈ります。

アーメン」